

各種行事開催される

次号 修学旅行特集号!!

- 10月25日(火) ~ 27日(木) 2年ジュニアインターンシップ
- 11月9日(水) ~ 12日(土) 2年修学旅行
- 11月11日(金) 1年遠足(いわき市)
- 11月24日(木) 3年遠足(宮城県仙台市)
- 1・2年校内企業説明会



インターンシップの様子 (リオン・ドール)



インターンシップの様子 (寿泉堂香久山病院)



インターンシップの様子 (タイセイグリーン)



校内企業説明会の様子



1年遠足(アクアマリンふくしま)

湖南高校だより

福島県立湖南高等学校通信

発行責任者 校長 吉田 浩美

学校スローガン

「可能性の発見、自分に挑戦、夢を形に」

リレートーク

↓木村↓中野↓箭内奨↓伊藤↓藤原↓栗生↓熊谷↓渡邊大↓黒須↓尾張↓?



みなさん、こんにちは。学習支援員の尾張です。主に数学や英語の授業に出ていることが多いのですが、専門は保健体育で、種目はサッカーです。今回、バトンが回ってきましたので、まだ記憶に新しい私の高校生活について話したいと思います。

高校生活といっても思い出されるのは、ほとんどが部活動の記憶です。なかでも、一年間しか教わる事ができませんでしたが、あの先生と過ごした最初の高校一年間が特に印象に残っています。その先生は、マークハントのような外見で迫力があり、ジャイアンのような性格で言葉遣いは横暴でしたが、とても情に厚い人でした。また、口癖が「理不尽が人を育てる」であつたため、理不尽なことを多々言われた記憶があります。練習時間になつても来ない部員の家に一年生全員で迎えに行かされたり、グラウンドの照明を消し忘れた連帯責任で坊主にさせられたり；指導され、ふてくされたこともありましたが、それが自分やチームのためだと気づくことに時間はかかりませんでした。

私が教員を志したのもこの先生の影響です。私の高校では、五月のインターハイ予選が終わると、部活を引退して勉強に専念するか八月から始まる選手権予選まで部活を続けるかの選択を迫られます。

将来のことを考え、全員が引退するという決断をした三年生に向かって言った言葉が印象に残っています。「将来の夢のため、そんなに簡単に今まで続けてきたサッカーやめちゃうのか! サッカーはお前にとって夢じゃねえのか! 俺にとっては何生だぞ!」

う人もいるかもしれませんが、私の胸にはズシンと響きました。自分がどれだけ真剣にサッカーと向き合っていたかを考えさせられるとともに、こんな言葉を堂々と伝える生き方にあこがれを持ちました。

あなたがどんな大人になりたいですか? 尊敬する人、あこがれる人はいませんか? 高校を卒業する際、自分がどうなっていたいかを想像し、そこから逆算して今やるべきことを見つけましょう。私もまだまだ薄っぺらい人間です。みなさんとともに成長していきたいと思つています。(尾張慧・学習支援員)

もう十二月です。今年も終わりが近づいてきました。新年に向け、今年一年をしっかりと反省し、同じ失敗は繰り返さないようにしてください。そして、目標を立てる冬休みになつて欲しいと考えます。